シャープデジタルオーディオプレーヤー用

音楽ＣＤデータ転送ソフト

の使いかた

シャープ株式会社

【目次】

■音楽CDデータ転送ソフトの概要

本ソフトウェアは、音楽CDに収録されている音楽データをシャープデジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)するためのソフトウェアです。
本ソフトウェアはWindows Media® Player 10の機能を利用しますので、Windows Media® Player 10がパソコンにインストールされている必要があります。ただし、本ソフトとWindows Media® Player 10を同時に使用する（起動させる）ことはできません。

本ソフトウェアは、次の2通りの方法で音楽データを転送することができます。

◆**通常転送** …… 音楽CDに収録されている曲を選択して転送することができます。また、曲名などを編集することができます。

◆**自動転送** …… 音楽CDに収録されている全音楽データを自動的に転送します。

注：音楽データを転送する際は、CDから音楽データをパソコンに取り込んだ後、デジタルオーディオプレーヤーへ転送（同期）します。したがって、パソコンのハードディスクに音楽データを記憶できるだけの空き容量が必要です。

音楽情報の取得について

- パソコンがインターネットに接続されている場合は、音楽CDをパソコンにセットした時に、自動的に曲のタイトルなどの情報をインターネットのデータベースから取得して表示します。
（なお、インターネットのデータベースに登録されている曲情報に誤りがあった場合も、そのまま表示されます。）
この音楽データをデジタルオーディオプレーヤーに転送(同期)すれば、デジタルオーディオプレーヤーでも曲のタイトルなどが表示されます。
- パソコンがインターネットに接続されていない場合や、音楽CDの情報がインターネットのデータベースに登録されていない場合は、曲名が「トラック1」「トラック2」などのように表示されます。
- 音楽CDのデータを転送(同期)するときに自動的に曲名などの情報を付加し、デジタルオーディオプレーヤーで表示させたい場合は、パソコンをインターネットに接続した状態で操作してください。

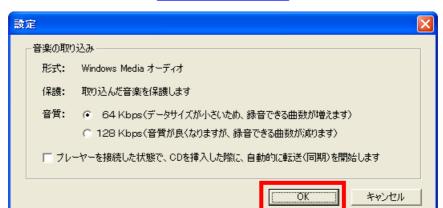
■音楽 CD データの転送（通常転送）

1. 音楽 CD データ転送ソフトの起動

[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]—[SHARP 音楽CDデータ転送ソフト]—[音楽CDデータ転送ソフト]を選んでクリックしてください。
（またはデスクトップの[音楽CDデータ転送ソフト]アイコンをダブルクリックしてください。）

2. 音楽の取り込み設定

音楽CDデータ転送ソフトが起動すると、下記の**音楽の取り込み設定画面**が表示されます。設定内容を確認し、[ＯＫ]をクリックすると**メイン画面**が表示されます。

注：音楽の取り込み設定画面は、初回起動時に自動的に表示されますが、2回目以降は表示されません。この設定画面を再度表示させたい場合や、設定項目の詳細説明は後述の「■音楽の取り込み設定」の項目をご覧ください。

音楽の取り込み設定画面

内容を確認して、[ＯＫ]をクリックしてください。

音楽CDに収録されているすべての曲データを自動的に転送(自動転送)したい場合は、この画面で「**プレーヤーを接続した状態で、CDを挿入した際に、自動的に転送(同期)を開始します**」の項目のチェックボックスにチェックをつけてから、[ＯＫ]ボタンをクリックします。これ以降の操作は、「■音楽CDデータの転送(自動転送)」の項目をご覧ください。

メイン画面

※ 本ソフトウェア起動時に、パソコンに音楽CDが挿入されている場合やデジタルオーディオプレーヤーが接続されている場合は、それらの情報が表示されます。

3. 音楽CDのセットとデジタルオーディオプレーヤーの接続

転送(同期)したい音楽CDをCDドライブにセットし、デジタルオーディオプレーヤーを付属のUSB対応ケーブルでパソコンに接続します。

挿入した音楽CDと、デジタルオーディオプレーヤーの情報が表示されます。

- miniSDカード(以降、miniSDと記載)が使用できるデジタルオーディオプレーヤーにminiSDが挿入されている場合は、「デジタルオーディオプレーヤー情報」のリストから、転送先(本体メモリかminiSD)を選択します。
- 複数のCD-ROMドライブがあるパソコンの場合は、「音楽CD情報」の項目にあるリストの中から、転送したい音楽CDがセットされているドライブを選択します。

※1 たとえば「リムーバブルディスク(F:)」と「リムーバブルディスク(G:)」のように表示された場合、リムーバブルディスクの(F:)が本体メモリ、(G:)がminiSDになります。
つまり、アルファベット順で前が本体メモリ、後がminiSDになります。他のアルファベットが付いている場合も、前が本体メモリ、後がminiSDです。なお、デジタルオーディオプレーヤーが複数台接続されていると区別ができにくくなりますので、複数台の接続は避けてください。

音楽情報の表示について

- パソコンがインターネットに接続されている場合は、音楽CDをセットした時に、自動的に曲のタイトルなどの情報をインターネットから取得して表示します。

  なお、インターネットのデータベースに登録されている曲情報に誤りがあった場合も、そのまま表示されます。
- インターネットに接続されていない場合や、データベースに情報が登録されていない音楽CDは、右のように表示されます。
- タイトルなどを編集したい場合は「■音楽CD情報の編集」の項目をご覧ください。

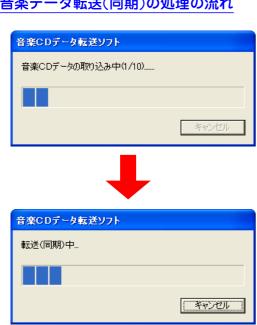
4. 転送する音楽データの選択

デジタルオーディオプレーヤーに転送する曲を選択します。チェックボックスにチェックが入っている曲が転送されますので、転送しない曲はチェックを外してください。
なお、チェックボックスはあらかじめ、すべての曲にチェックが入っていますので、転送(同期)しない曲のみ、チェックを外してください。

転送したい曲だけ、チェックボックスにチェックを入れます。(画面はチェックボックスのチェックがすべて外れている状態になっています。)

5. 音楽データの転送(同期)

転送可能な状態になると、[転送(同期)]ボタンがクリックできるようになりますので、[転送(同期)]ボタンをクリックしてください。

音楽データ転送(同期)の処理の流れ

①音楽CDの曲データがパソコンに取り込まれます。

ハードディスクに音楽CDの曲データを保存する領域が別途必要となりますので、ハードディスクの空き容量にご注意ください。(どれくらいの容量が必要となるかは**メイン画面**で音楽CDをCDドライブに挿入した後に表示されるアルバム容量の項目を参照ください。)

注：音楽CDから曲データを取り込んでいるときは中断(キャンセル)できません。

②パソコンから曲データを転送(同期)します。

ハードディスクに保存された曲データが、デジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)されます。

③転送終了の確認をします。

転送(同期)が終了すると左のウインドウが表示されますので[ＯＫ]ボタンをクリックして処理を終了します。

続いて、別の音楽CDから曲データを転送(同期)する場合は、そのまま別の音楽CDに入れ替えて、その音楽CDの情報が表示されたことを確認してから[転送(同期)]ボタンをクリックしてください。

転送(同期)時のご注意

- 一度でも音楽データの転送(同期)を行った曲のデータは、パソコンのハードディスクに保存されています。このため、2回目以降に音楽データの転送(同期)を行った場合は、上記①の処理は実行せず②の処理のみ実行されます。ただし、音楽データを転送(同期)するためには、必ず、転送する音楽CDをCDドライブにセットする必要があります。
- デジタルオーディオプレーヤーに転送(同期)した音楽CDのデータを、再度転送(同期)する場合は、先に転送(同期)したデジタルオーディオプレーヤー内に登録されている音楽データを削除しておくことをお薦めします。
- 著作権保護機能のある音楽CD(コピーコントロールCDなど)は、本ソフトを用いて転送することはできません。

■音楽 CD データの転送（自動転送）

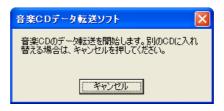
1. 音楽 CD データ転送ソフトの起動

[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]ー[SHARP 音楽CDデータ転送ソフト]ー[音楽CDデータ転送ソフト]を選んでクリックしてください。
（またはデスクトップの[音楽CDデータ転送ソフト]アイコンをダブルクリックしてください。）

注： はじめて本ソフトウェアを使用する場合は、音楽の取り込み設定画面が表示されます。
「■音楽CDデータの転送（通常転送）」の項目の「2．音楽取り込み設定」の項目をご覧いただき、「プレーヤーを接続した状態で、CDを挿入した際に、自動的に転送(同期)を開始します」の項目のチェックボックスにチェックをつけてから、[ＯＫ]ボタンをクリックしてください。

注： 通常転送を行うモードになっている場合は、「■音楽の取り込みの設定」の項目をご覧になって、自動転送を行うモードに設定してください。

2. 音楽 CD のセットとデジタルオーディオプレーヤーの接続、自動転送の開始

転送(同期)したい音楽CDをCDドライブにセットし、デジタルオーディオプレーヤーを付属のUSB対応ケーブルでパソコンに接続します。
それぞれの準備が整うと、次のウインドウが表示された後、自動的に音楽ＣＤのすべての曲データの転送が開始されます。（8ページ「音楽データ転送(同期)の処理の流れ」の順に転送が行われます。）

パソコンにセットした音楽CDとは別の音楽ＣＤのデータを転送したい場合は、上記のウインドウが表示されているときに、[キャンセル]ボタンをクリックして、処理を中断してください。別の音楽CDをパソコンにセットして準備が整えば自動的に転送処理が再開されます。

3. 転送処理の終了

転送(同期)が終了すると次のウインドウが表示されますので[ＯＫ]ボタンをクリックしてください。別の音楽CDを転送したい場合は、そのまま音楽CDを入れ替えると、準備が整い次第自動的に転送処理が行われます。

転送(同期)時のご注意

- 一度でも音楽データの転送(同期)を行った曲のデータは、パソコンのハードディスクに保存されています。このため、2回目以降に音楽データの転送(同期)を行った場合は、8ページ「音楽データ転送(同期)の処理の流れ」の①の処理は実行せず②の処理のみ実行されます。ただし、音楽データを転送(同期)するためには、必ず、転送する音楽CDをCDドライブにセットする必要があります。
- デジタルオーディオプレーヤーに転送(同期)した音楽CDのデータを、再度転送(同期)する場合は、先に転送(同期)したデジタルオーディオプレーヤー内に登録されている音楽データを削除しておくことをお薦めします。
- 著作権保護機能のある音楽CD(コピーコントロールCDなど)は、本ソフトを用いて転送することはできません。

■音楽 CD 情報の編集

音楽 CD から音楽データを取り込む際に、タイトルなどの曲情報を編集することができます。
インターネットから曲情報が取り込めない、あるいは取り込まれた情報がまちがっているときなどに、タイトルの入力・変更などの編集をすることができます。

注：音楽CDのデータを自動的に転送するモードになっている場合は、音楽CDの情報を編集することができません。「■音楽の取り込み設定」の項目をご覧になり、「**プレーヤーを接続した状態で、CDを挿入した際に、自動的に転送(同期)を開始します**」の項目のチェックボックスのチェックを外してから、[ＯＫ]ボタンをクリックしてください。

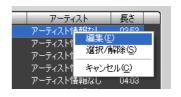
1. アルバム名の編集

[アルバム]ボタンをクリックしてください。表示された編集ウインドウにアルバム名を入力後[ＯＫ]ボタンをクリックして確定します。

[アルバム]ボタンをクリックすると下のウインドウが表示されます。

2. タイトル、アーティスト名の編集

変更したいタイトル、アーティスト名の文字列の上にカーソルを合わせてマウスの右ボタンをクリックし、表示されるポップアップメニューの中から「編集」をクリックしてください。編集後は「Enter」キーを押して確定します。

タイトルを編集したい場合は、タイトルにカーソルを合わせて、右クリックをし、表示されたメニューの中から「編集」を選択します。

アーティスト名を編集したい場合は、アーティスト名にカーソルを合わせて、右クリックをし、表示されたメニューの中から「編集」を選択します。

タイトルやアーティスト名を編集後は、「Enter」キーを押して確定します。

■音楽 CD データ転送ソフトの終了

本ソフトウェアを終了したい場合は、[閉じる]ボタンをクリックしてください。

［閉じる］をクリックしてください。

■音楽の取り込み設定

音楽CDをパソコンに取り込む際の音質および転送方法を変更することができます。**メイン画面**で[設定]ボタンをクリックすると**音楽の取り込み設定画面**が表示されます。それぞれの項目の設定を終了した後、[ＯＫ] ボタンをクリックして、設定を確定します。

◆音質の設定

64Kbps　：128Kbpsの時に比べて音質は落ちますが、１曲あたりのファイル容量が小さくなるため、デジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)できる曲数は増えます。

128Kbps　：64Kbpsの時に比べて音質は良くなりますが、１曲あたりのファイル容量が大きくなるため、デジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)できる曲数は減ります。

注：形式および、保護の項目の設定は変更できません。

◆音楽CDデータの転送方法の設定

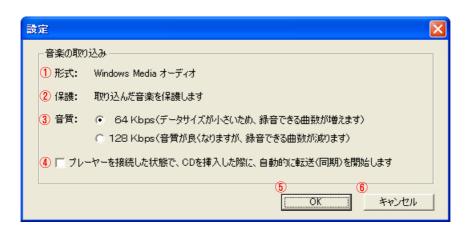
自動転送する場合：「プレーヤーを接続した状態で、CDを挿入した際に、自動的に転送(同期)を開始します」の項目のチェックボックスをチェックする。

通常転送する場合：「プレーヤーを接続した状態で、CDを挿入した際に、自動的に転送(同期)を開始します」の項目のチェックボックスのチェックをはずす。

■画面の詳細

メイン画面

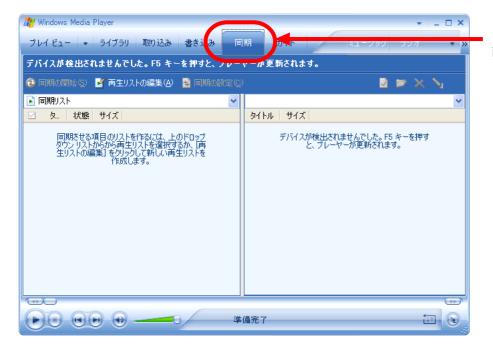
No.	項　目	内　　　　容
①	音楽CD情報	転送を行う音楽CD情報を表示します。
②	アルバム	音楽CDのアルバム名を表示します。パソコンがインターネットに接続されていない場合や情報がない場合は、「**アルバム情報なし (2006/09/01 8:52:22)**」のように表示されます。(数字の部分はその時の日付と時刻が表示されます。)
③	曲情報	音楽CDに収録されている曲の情報を表示します。パソコンがインターネットに接続されていない場合やインターネットのデータベースに音楽CDの情報が登録されていない場合、タイトルは「**トラック1**」、「**トラック2**」…のように表示され、アーティスト名は「**アーティスト情報なし**」と表示されます。
④	CDドライブ	選択されているCDドライブの情報を表示します。パソコンに複数のCDドライブが接続されている場合は、ここでドライブを選択します。
⑤	アルバム容量	音楽CDに収録されている全ての曲データが必要とする、おおよそのファイル容量を表示します。**音楽の取り込み設定画面**で設定されている音質によって必要とするファイル容量は異なります。(転送を指定した曲データの容量を示したものではありませんので、ご注意ください。)
⑥	デジタルオーディオプレーヤー情報	転送先のデジタルオーディオプレーヤーの情報を表示します。
⑦	転送先プレーヤー	パソコンに接続されているデジタルオーディオプレーヤーを「リムーバブルディスク(F:)」などの名前で表示します。 また、複数のプレーヤーが接続されている場合や、プレーヤーにminiSDが挿入されている場合は、ここで曲の転送先のプレーヤーやminiSDを選択します。
⑧	メモリ使用状況	選択した保存先(転送先)のメモリ使用状況を表示します。
⑨	[ファイル操作]	接続されているデジタルオーディオプレーヤーに保存されている音楽データなどの、ファイルの消去や移動など、ファイル操作を行うときにこのボタンをクリックします。
⑩	ガイダンス	状況に合わせて操作のガイダンスが表示されます。
⑪	[転送(同期)]	音楽CDの曲データをデジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)します。音楽CDの曲データは、パソコンに保存されてからデジタルオーディオプレーヤーへ転送(同期)されます。
⑫	[設定]	**音楽の取り込み設定画面**を表示します。
⑬	[閉じる]	本ソフトウェアを終了します。

音楽の取り込み設定画面

No.	項　目	内　　　容
①	形式	保存するファイル形式を表示します。形式は Windows Mediaオーディオ形式 に固定されています。
②	保護	著作権保護の設定を表示します。設定は著作権を保護する設定に固定されています。
③	音質	音楽CDの曲データをパソコンに取り込むときの音質を設定します。設定の詳細については、**■音楽の取り込み設定**の説明ページに記載されている「◆音質の設定」の項目をご覧ください。
④	転送モード	音楽CDデータを自動的に転送するか、通常転送するかを設定します。
⑤	[OK]	現在、選択している設定に変更して、ウインドウを閉じます。
⑥	[キャンセル]	設定を変更せずに、ウインドウを閉じます。

■内蔵メモリ 512MB 以下の機種をご利用いただく場合の推奨設定

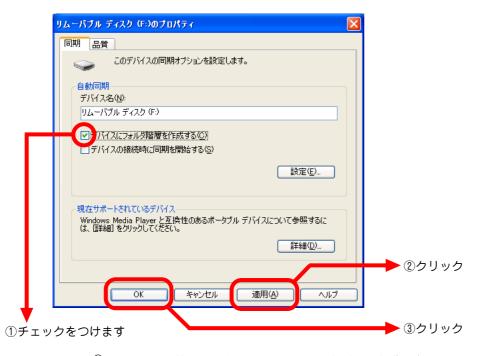
内蔵メモリが512MB以下のシャープデジタルオーディオプレーヤーをパソコンに接続してご利用になる場合に、以下の設定を行うと全体の処理にかかる時間が短縮される場合があります。したがって、以下の設定を行うことをお勧めいたします。

注：デジタルオーディオプレーヤーをフォーマットすると設定が無効になりますので、フォーマットした場合は、再度、本操作を行ってください。

- 本ソフトウェアが起動している場合は、まず本ソフトウェアを終了します。
- [スタート]－[すべてのプログラム]－[アクセサリ]－[エンターテイメント]－[Windows Media Player]の順にクリックして、Windows Media® Player 10 を起動させます。
- [同期]タブをクリックして同期画面を表示させます。

ここをクリックして同期画面を表示させます。

- デジタルオーディオプレーヤーをパソコンに接続します。
- ウインドウの右上にある「 」をクリックしてください。

• 「自動同期」の項目の中にある「デバイスにフォルダ階層を作成する」のチェックボックスのチェックを外してから、[適用]ボタンをクリックしてください。

• 再度、「デバイスにフォルダ階層を作成する」のチェックボックスのチェックをつけて、[適用]ボタンを押してから、[ＯＫ]ボタンをクリックしてください。

• Windows Media® Player 10を終了し、本ソフトウェアを再起動して操作を行います。

■主なエラーメッセージ

主なエラーメッセージ	エラーの内容
音楽CDのデータの取り込みに失敗しました。	取込処理中に、音楽CDをパソコンから取り出された場合やCD-ROMドライブ等に異常があった場合に表示されます。
デジタルオーディオプレーヤーへの転送(同期)に失敗しました。	転送処理中に、デジタルオーディオプレーヤーをパソコンから外した場合に表示されます。転送処理中は外さないようにしてください。
音楽データを転送(同期)するために、デジタルオーディオプレーヤー側に十分な空きエリアがありません。継続しますか?(プレーヤー側のエリアが一杯になるまで曲を転送します。)	デジタルオーディオプレーヤー側のメモリの空き容量が少ないときに表示されます。曲データをすべて転送(同期)したい場合は、メイン画面の[ファイル操作]ボタンを押して、不要な曲データを削除してから、再度操作を行ってください。
音楽データを転送(同期)するための空きエリアが、デジタルオーディオプレーヤー側にありません。	デジタルオーディオプレーヤー側のメモリに空き容量がないため、データを転送することができない場合に表示されます。転送(同期)を行う場合は、メイン画面の[ファイル操作]ボタンを押して、不要な曲データを削除してから、再度操作を行ってください。
音楽CDのすべての音楽データを取り込むために必要な空きエリアが、パソコン(ハードディスクなど)にありません。	転送しようとする音楽ＣＤのデータは、一度パソコンのHDD(ハードディスク)に全て取り込まれます。このため、パソコンのHDDに空き容量がない場合に表示されます。転送(同期)を行う場合は、パソコンのHDDから不要なデータを削除して、再度操作を行ってください。
転送(同期)する音楽が1曲も選択されていません。	転送(同期)する曲が選択されていない場合に表示されます。転送(同期)する曲を選択してから、再度、[転送(同期)]ボタンを押してください。
ドライブに有効な音楽CDが挿入されていません。	次の状態のときに表示されます。 ・パソコンのCD-ROMドライブに、音楽CDではないCDが挿入されている ・著作権保護機能のある音楽CD(コピーコントロールCDなど)が挿入されている(著作権保護が掛けられているため、取り込むことができません) 通常の音楽CDがセットされていても、このメッセージが表示される場合は、CD-ROMドライブや音楽CDのクリーニングを行ってみてください。